



こんにちは佐高です

佐呂間高校HPでもご覧ください！

URL:<http://www.saroma.hokkaido-c.ed.jp>

郷湖大地に学べ 食文化体験学習

12/7(月)、3年生の「総合的な学習の時間」において、食文化体験学習が行われました。目的は、郷土への愛着をもち、未来において社会に貢献し、共に支え合う人を育てることにあります。講演をお引受けくださった4人の方の、佐呂間の自然、文化、産業や起業や次世代にいたる思い等を拝聴しました。インターンシップでもお世話になった谷川水産さんのこと、佐呂間産牡蠣貝の特徴、国内屈指の肉牛産地であること等、話題は多岐にわたりました。生徒は改めて、郷土への誇りや地域への感謝などを実感していました。



【一段めの写真】 講師等のみなさん…左から

- ・井上 和明様 (トップファーム企画部長)
- ・阿部與志輝様 (佐呂間漁業組合長)
- ・大石 税 様 (悠林館オーナー)
- ・武田 温友様 (佐呂間町長)

【二段めの写真】 左: 3年生と記念写真

右: 佐呂間の食文化を堪能しました。

第71回佐高祭 TRACKS～55の進む道

今年の学校祭は、新型コロナウイルス感染症防止対応により当初の7月より延期すること5ヶ月を経て、12/17(木)・18(金)に行われました。12月の学校祭は、職員も含めた佐呂間高校の関係者の誰にとっても初めてですが、行事を企画する生徒会執行部は新メンバーになって初めての行事が学校祭ということで初めて尽くしの大型行事でした。例年と季節も異なることも、コロナ禍における制約もあり、生徒は様々な苦労や工夫をして準備してきました。開祭式での渡邊校長は、高村光太郎の詩「道程」(僕の前に道はない 僕の後ろに道は出来る 道は僕のふみしだいて来た足あとだ)を紹介し、生徒の取組をしっかりと踏みしめた足跡と讃えました。

今年の学校祭のテーマは「TRACKS～55の進む道」。TRACKSは並んでいる複数の走路を意味しており、55は全校生徒の人数です。

<主なプログラム>

○1日目・開祭式・吹奏楽演奏

- ・イベント1 (カラオケ大会、他)
- ・執行部企画 (お化け屋敷)

○2日目・クラス発表 ・バザー

- ・イベント2 (男女装コンテスト、他)
- ・執行部企画 (芸術コンテスト、他)

○後夜祭

- ・歌唱、ダンス
- ・教職員バンド

裏面につづきます

クラス発表・コンテスト



校内の装飾



バザー



後夜祭



互いの地域の特産品について学ぶ ～フードデザイン～

12/4(月)、3年生の選択科目としての家庭科「フードデザイン」において、遠隔授業装置を用いて豊富高校と合同授業を行いました。生徒は、事前学習において、各の地域の特産品を交換し、栄養素について調べたり、レシピを考えたりしました。佐呂間高校では、原材料が豊富産の乳製品を用いて、豊富高校では佐呂間産のカボチャを用いて実習をしました。質疑応答では、宮下陸さんが「今までに佐呂間のカボチャを食べたことありましたか」と聞くと、豊富高校の生徒からは「この授業を通じて初めてです」と返答がありました。



家庭科担当の竹岡綾子教諭は、「対話を通じて、改めて自分たちの生活している地域の食材について、関心と理解を深めることが出来たようだ」と話していました。



－ 1月の予定 －

16	(土)	大学入学共通テスト1日目	22	(金)	英検 見学旅行～26(火)迄
17	(日)	大学入学共通テスト2日目	27	(水)	3年生考査準備期間
18	(月)	冬期休業明け全校集会	28	(木)	漢検

今は、きよりをとって

